



49号 令和4年12月16日

<学校教育目標>

自ら伸びる ともに伸びる

校長だより

呉市立市阿賀小学校
安宗 誠



学級閉鎖を回避するために・・・

長いコロナ禍の中で、コロナ感染児童はむしろ最近のほうが増えている状況です。にも関わらず、「黙食」から「静食」へとといったようなコロナ対応の緩和の流れはなぜでしょうか？聞くとところによると、オミクロン株の重篤率が低いこと、経済活動重視等によるのだそうです。教育活動を止めないという方針は、これからもどの学校も続ける方向ですが、それはあくまでも必要な感染対策が取れていることが前提となります。

次のようなことには、ご家庭でも十分に留意していただき、学級閉鎖が回避できるよう、ご協力の程よろしく願いいたします。

- 1 児童本人に風邪症状がある場合には登校を控えてください。
- 2 同居家族に風邪症状の者が1人でもいる場合、その者がコロナに感染していないことが明らかでない限り、児童がたとえ無症状であっても、登校を控えてください。
- 3 <放課後の過ごし方について>できるだけ人混みには行かない。やむを得ず人混みに行かざるを得ない場合、他者との距離を取る。換気に留意する等、感染リスクを下げる行動を常に心がけるよう、声かけをお願いいたします。

新刊、寄贈本がたくさん入ってきてうれしいですね！（図書室）

